

日本の真ん中 東海9都市の夏が熱い！！



豊橋市

トヨッキー

うーたん



岐阜市

こにゅうどうくん



四日市市



田原市

キャベゾウ

東海

まるごと
夏まつり
2019



高山市

さるぼぼ



津市

シロモチくん



豊田市

下呂市

トスタくん



げろぐるくん



名古屋市

はち丸

日時：令和元年7月20日(土) 10:00~16:00

会場：まるごとにつぽん (東京都台東区浅草2-6-7)

3階【Workshop】 みんなでたいけん





桂 鷹治 かつら たかじ (第8回 策伝大賞受賞)

本名:高木 陽輔 愛知県岡崎市出身、国立大学法人岐阜大学卒
<芸歴>

2012年3月 桂平治(現文治)に入門
2012年5月 楽屋入り前座名「たか治」
2012年6月3日 浅草演芸ホールにて初高座『子ほめ』
2016年6月 中席 二ツ目昇進「鷹治」となる

2011年2月、岐阜大学落語研究会在籍中に出場した、第8回全日本学生落語選手権「策伝大賞」において、審査員の桂文枝師匠、立川志の輔師匠を唸らせ、会場を大爆笑に沸かせ、参加50大学、228人の頂点に立つ。また、地元大学在籍者としては初となる策伝大賞受賞の快挙を成し遂げた。

現在は桂鷹治として、全国各地の高座に上がり活躍、観客を魅了している。

安楽庵策伝とは ～岐阜生まれの落語の祖～

安楽庵策伝は1554年に現在の岐阜市山県に生まれ、岐阜市三輪の美濃国浄音寺にて出家、その後上洛して修行をし、西国にて布教活動、いくつかのお寺を建立・復興した後、浄音寺の25世住職として再び岐阜の地で過ごされます。そして、京都新京極・誓願寺の55世法主となり、89歳で大往生されました。

策伝和尚は1615年ごろから落語の基となった説話集「醒睡笑(せいすいしょう)」の執筆にかかります。マンダラ説法の達人であった策伝和尚は、字の読めない人たちにも、おもしろおかしく仏の道を教え、最後に“話の落ち”を使うというその手法から、古典落語の祖と呼ばれるようになりました。

岐阜市では、毎年2月に笑いと感動のまちづくりの一環として、学生落語日本一を決める全日本学生落語選手権「策伝大賞」を開催しています。



CONTENTS ーイベント内容ー

◆9都市のパンフレット配布 & ご当地キャラクター来場

うーたん、トヨッキー、こにゅうどうくん、シロモチくんと写真を撮ろう！！

◆まるごと東海知つとこ検定 (参加者にはもれなくプレゼントを進呈☆)

◆お楽しみ♪じゃんけん大会 (13:30～)

東海の素敵な賞品をゲットしよう！

◆東海の旨いもん知つとこ大試食会！※数量限定(なくなり次第終了)

11:30～ 井村屋のあずきバー(津市)

12:30～ 手筒米菓(豊橋市)、ラグビーお菓子(豊田市)

14:00～ 飛騨高山の駄菓子(高山市)

15:00～ 鮎菓子(岐阜市)

随時 水出しかぶせ茶(四日市市)



共催

(愛知県)名古屋市・豊橋市・豊田市・田原市

(三重県)四日市市・津市

(岐阜県)高山市・下呂市・岐阜市

お問い合わせ

岐阜市東京事務所 03-5210-2061

協賛

杉本屋製菓 株式会社

株式会社 ポンとらや

JA愛知みなみ